

ゼーフア・ニュース

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-7-204
TEL : 03(5566)0821 FAX : 03(5566)0823
URL : <https://www.zefa.or.jp>

I. 新年のご挨拶

2024年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は協会運営にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

能登半島地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、昨年を顧みますと、先ず連日続いた酷暑が印象深く思い出されます。また、ウクライナへの侵攻問題、秋からのイスラエル問題等、暗いニュースの映像を目にする機会が多かった一年でした。しかし、スポーツでは春のWBC優勝に始まり、多くの感動するシーンを目にする事ができました。新年の辰年は「富や財運が良くなり、景気が良くなる。」と言われているそうです。当たり前の平和な生活が営める一年になるよう祈るばかりです。

昨年の協会活動では、5月の定時総会は4年振りに総会後の講演会、表彰式、祝賀会・懇親会を実施しました。また、役員改選期であり2名の新理事が就任し、新体制がスタートしました。

11月には福岡市で「全消販合同会議・講演会」を開催しました。全国から会員が集い、前年の札幌市開催以来の会員相互の交流を図ることができました。会員PRタイムでは会員5社が自社ソリューションを発表しました。講演会では消防庁予防課課長補佐からご講演をいただき、盛会裏に終わることができました。本年は11月に神戸市での開催を企画しております。多くのご参加をお待ちしています。

全消販は、点検業務を行う事業所が主体となっている全国で唯一の団体であり、平成6年に協会内で優良な点検業務実施者の発掘と資質の向上を図るため「優良事業所認定」を行い、適正な点検業務を通じて消防用設備等の維持管理の確保に励んでまいりました。消防機器業の中で、消費者に最も近い立場から「身近な暮らしの安心と安全」のために一層のご活躍と、協会運営へのご支援ご協力をお願いする所存です。

結びに、会員各位の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



理事長
白井 潔

II. 新年名刺交換会・新年互礼会

新年名刺交換会、新年互例会が4年ぶりに開催されました。（一社）全国消防機器協会金森会長の挨拶に先立ち、能登半島地震において亡くなられた皆様のご冥福をお祈りし1分間の黙祷が捧げられました。

1. 2024年 新年名刺交換会（明治記念館 富士の間）

2024年1月9日午後3時より、全国消防長会吉田事務総長、日本消防検定協会市橋理事長、（一財）日本消設備安全センター西藤理事長その他多くのご来賓、各工業会役職者、会員等約550名の出席のもと、4年ぶりに名刺交換会が開催されました。

全消販会員では60社から多数の方々に参加されました。

2. 2024年 新年互礼会（ホテルグランヴィア大阪 名庭の間）

2024年1月12日午後3時より、大阪市消防局山本予防部長、日本消防検定協会市橋理事長、（一財）日本消防設備安全センター西藤理事長、その他多くのご来賓、各工業会役職者、会員等約350名の出席のもと、新年互例会が4年ぶりに開催されました。

全消販会員では58社から多数の方々に参加されました。

Ⅲ. 2023年 秋の表彰関係

1. 褒章受章

2023年秋の黄綬褒章を以下の会員の方々が受章されました。誠におめでとうございます。

下出 元明 氏	株式会社ヤシマ保全	代表取締役	(北海道)
木下 善雄 氏	株式会社新和防災	会長	(東京都)
山下 竜一 氏	松谷ポンプ株式会社	代表取締役	(鳥取県)



下出 氏



木下 氏



山下 氏

2. 2023年度 消防設備関係功労者等表彰式

11月2日(木)午前10時より、明治記念館(東京都港区)にて、原 邦彰消防庁長官、西藤 公司(一財)日本消防設備安全センター理事長、市橋 保彦日本消防検定協会理事長、金森 賢治(一社)全国消防機器協会会長、その他多くのご来賓隣席のもと、令和5年度消防設備関係功労者等表彰式が執り行われました。

(1) 消防庁長官表彰

① 消防機器開発普及功労者表彰

全消販上申会員より、木下氏、相浦氏が受賞されました。誠におめでとうございます。

木内 利幸 氏	木内ポンプ株式会社	代表取締役社長	(大阪府)
相浦 光男 氏	ユージー・防災設備(株)	代表取締役社長	(福岡県)



木内 氏



相浦 氏



消防機器開発普及功労者表彰受賞者

2. 2023年度 消防設備関係功労者等表彰式

(1) 消防庁長官表彰

② 消防設備保守関係功労者表彰

全消販会員より以下の会員の方々が受賞されました。誠におめでとうございます。

田中 由彦 氏	システムサービス株式会社	取締役相談役	(北海道)
福永 隆之 氏	株式会社福永商会	代表取締役	(東京都)
横川 幸生 氏	株式会社ヤマト商会	代表取締役社長	(京都府)
尾山 英男 氏	大東防災電設株式会社	代表取締役社長	(大阪府)
城田 伸夫 氏	株式会社城田製作所	代表取締役	(広島県)

(2) 一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰

全消販会員より以下の方々が受賞されました。誠におめでとうございます。

① 消防設備保守関係者表彰

神保 英隆 氏	丸興商事株式会社	代表取締役	(北海道)
高橋 一豪 氏	(株)ヤマト防災サービスセンター	代表取締役	(北海道)
相羽 清志 氏	内外ガード株式会社	代表取締役	(愛知県)
久畑 年生 氏	鈴鹿防災株式会社	代表取締役	(三重県)
白川 智広 氏	株式会社タケシン防災	代表取締役	(大阪府)

② 消防用設備等点検済表示制度推進優良事業所表彰

藤岡防災設備株式会社	代表取締役	藤岡 実 氏	(埼玉県)
株式会社ヨシダ防災設備	代表取締役	上村 裕基 氏	(東京都)
株式会社山本総合防災	代表取締役	山本 泰幸 氏	(兵庫県)
ユージー・防災設備(株)	代表取締役	相浦 光男 氏	(福岡県)



消防庁 原 邦彰長官

IV. 全消販 2023年度合同会議開催結果報告

2023年度の全消販合同会議が福岡市にて開催されました。以下に実施概況をお知らせします。

開催日時 2023年11月10日（金）14時～17時30分 場所：KKRホテル博多

出席者数 正会員：67社（70名） 賛助会員：5社（8名）

講演会には、福岡市市消防局、（一財）福岡県消防設備安全協会から役職者4名のご参加をいただきました。

1. 第169回 理事会（参加者全員により合同会議）

(1) 開 会

事務局長より理事会開催の定足数充足の報告と会議配布資料確認及び会議プログラムの説明があり、白井理事長の開催の挨拶、地元の相浦理事の挨拶があり、定款の定めにより理事長が議長に就任し、議事審議に入った。

(2) 議 事

第1号議案 2023年度 上半期の事業報告について

議長は定款の定めにより業務執行状況を理事会に報告する旨を述べ、以下の事項を事務局長に説明させ、説明後議長はこれを一堂に諮り、承認されました。

① 総会・理事会・その他会議

上半期の総会、理事会等の実施状況について説明がなされた。

② 表彰関連

叙勲、消防庁長官表彰、全国消防機器協会会長表彰、全消販功労者表彰、優良従業員表彰等の説明がなされた。

③ 会員の入退会状況について

新規入会会員及び退会会員について報告がなされた。

④ 消防設備等点検優良事業所認定について

当年度の更新、新規募集状況について報告がなされた。

⑤ 自治体への消火器リサイクルPR活動について

（株）消火器リサイクル推進センターとの協業状況について報告がなされた。

⑥ 広報及び庶務事項

上期の広報、庶務事項の活動報告がなされた。

報告事項

①（一財）日本消防設備安全センターが主管する消防防災研究開発助成事業について

来年度の募集要項の説明がなされた。

その後、応募検討中のテーマについて開発委託先予定会社から概要について説明を行った。

② 今後の主な行事予定について

主たる行事日程の説明がなされた。

2. 研 修 会 (会 員 からの 提 言 ・ PR)

- (1) アークリード (株) 代表取締役 尾 阪 則 将 様
・「ヒーター式加熱試験器」のご紹介
- (2) 石田データサービス (株) 代表取締役 井 上 英 明 様
・待ったなし「迫るデジタル化の流れ」
- (3) (株) WAVE 1 代表取締役 吉 村 拓 也 様
・「防火管理AI診断」とWebサービス「ビルメ」のご紹介
- (4) 大槻ポンプ工業 (株) 代表取締役 大 槻 浩 平 様
・ARを使用した初期消火訓練システム「テストセンセイAR」のご紹介
- (5) (株) 初田製作所 福岡支店 支店長 児 嶋 直 樹 様
・「パッケージ型消火設備 I 型 スーパーパッケージHY」について

3. 講 演 会

総務省消防庁予防課 課長補佐 米 田 圭 吾 様

「予防行政 (課題と対応)」と題して、以下のテーマについてご講演いただきました。

内 容

- ① 火災の現況について
- ② 住宅防火対策について
- ③ 最近の重大火災を踏まえた安全対策について
- ④ 特定小規模施設用自動火災報知設備の設置対象施設の拡大について
- ⑤ 火災予防分野のデジタル化について
- ⑥ 消防用設備等点検について
- ⑦ 二酸化炭素消火設備における事故を踏まえた対応について
- ⑧ 規制改革への対応等について



会議会場

V. 消防庁からのメッセージ

2022年（令和4年）における火災の状況（確定値）が、2023年11月29日に公表されました。以下に消防庁発表の報道資料を掲載します。

詳細は消防庁ホームページをご覧ください。（<https://www.fdma.go.jp/pressrelease/statistics/>）

令和4年中の火災状況について、1月から12月までの確定値をとりまとめましたので、その概要を公表します。

前年と比較すると、総出火件数、火災による死者数ともに増加しています。

①総出火件数は36,314件、前年より1,092件の増加

総出火件数は、36,314件で、前年より1,092件（3.1%）増加しています。火災種別では、建物火災が618件増加、林野火災が12件増加、車両火災が103件減少、船舶火災が15件増加、航空機火災が2件増加、その他火災が548件増加しています。

②総死者数は1,452人、前年より35人の増加

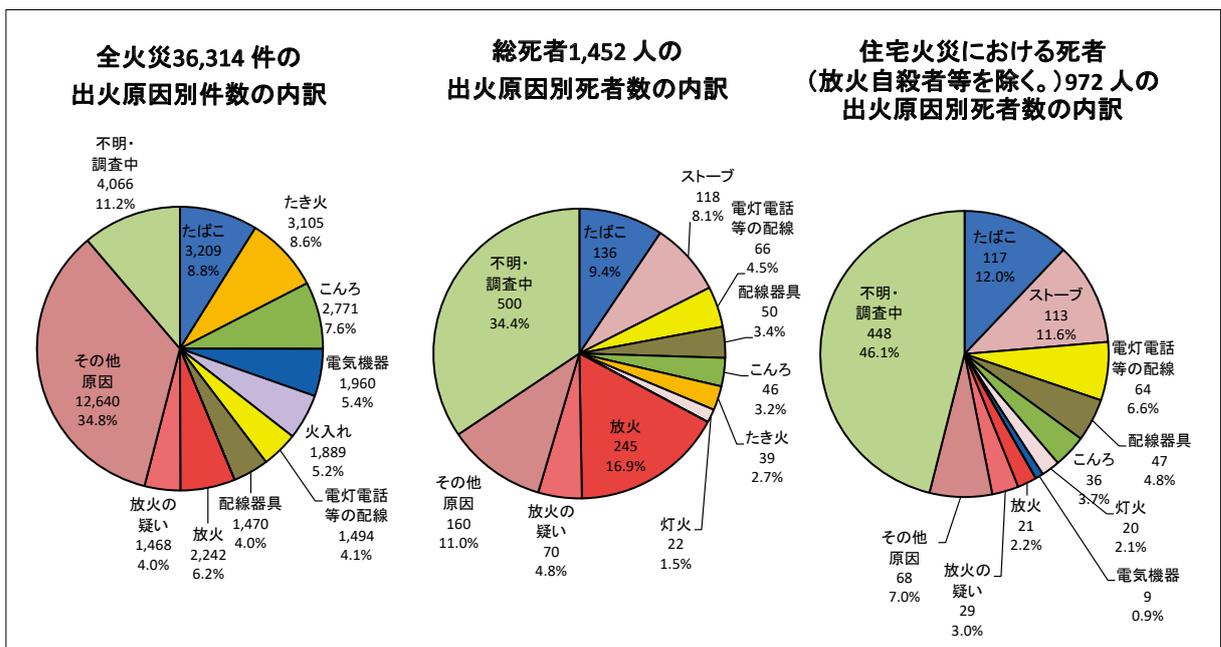
火災による総死者数は、1,452人で、前年より35人（2.5%）増加しています。負傷者数は、5,750人で、前年より317人（5.8%）増加しています。

③住宅火災による死者（放火自殺者等を除く。）数は972人、前年より6人の増加

住宅火災による死者（放火自殺者等を除く。）数は972人で、前年より6人（0.6%）増加しています。このうち65歳以上の高齢者は731人で、前年より15人（2.1%）増加し、住宅火災による死者（放火自殺者等を除く。）数の75.2%を占めています。

④出火原因として最も多いのは「たばこ」、次いで「たき火」

総出火件数の36,314件の出火原因別の内訳は、件数の多い順に、「たばこ」3,209件（8.8%）、「たき火」3,105件（8.6%）、「こんろ」2,771件（7.6%）、「放火」2,242件（6.2%）、「電気機器」1,960件（5.4%）となっています。また、「放火」及び「放火の疑い」を合わせると3,710件（10.2%）となっています。



2022年（令和4年）（1月～12月）における火災の状況（確定値）

Ⅵ. 消火器リサイクル推進センターからのお知らせ

消火器リサイクル推進センターは、廃消火器リサイクルシステムに関する普及広報の一環として、全国の市区町村1,741団体などのWEBサイトを調査し、消火器リサイクルシステム関連情報の有無や内容を調査しています。このたび、2023年6～10月に実施した調査結果がまとまりましたのでご紹介します。

■ 消火器の処分先として消火器工業会又は消火器リサイクル推進センター名が掲載されているか。

	2017調査結果		2019調査結果		2023調査結果	
工業会・センターの名称記載あり	511	29.4%	667	38.3%	880	50.5%

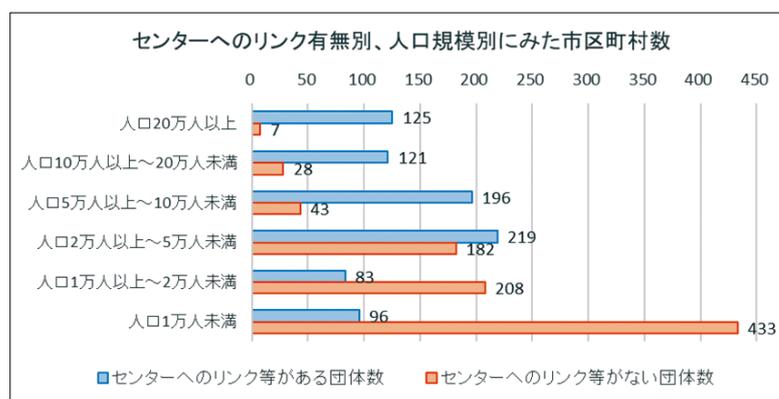
全市区町村のうち、消火器の処分先として消火器工業会または当推進センターの名称が掲載されている市区町村は880団体で50.5%となり、今回の調査で初めて過半数を超えました。

■ 消火器リサイクル推進センターホームページへのリンクはあるか。

	2017調査結果		2019調査結果		2023調査結果	
センターへのリンク等あり	406	23.3%	549	31.5%	739	42.5%
工業会へのリンク等あり	22	1.3%	20	1.1%	21	1.2%

人口全市区町村1,741団体のうち、市区町村WEBサイトに当推進センターへのリンクのある市区町村は739団体だった。これに、一部事務組合等（清掃関連、消防関連）のWEBサイトも加え、いずれかのサイトから当推進センターホームページへのリンクがある市区町村は840団体となりました。

市区町村の人口規模別にセンターへのリンクの有無を見ると、人口の多い市区町村ほど当推進センターへのリンクのある市区町村が多く、推進センターへのリンクが見当たらない市区町村は人口10万人以上で35団体、人口5万人以上で78団体のみとなりました。



■ 自治体PRへのご協力を！

多くの自治体は消火器を「処理困難物」として回収対象外としています。消火器の回収促進には、住民と密接に関わりがある地元自治体との協力が不可欠です。引き続き、自治体ホームページまたは自治体で作成・配布しているごみチラシやごみカレンダーでの当リサイクルシステムの周知活動へのご協力を依頼していきます。

Ⅶ. 事務局からのお知らせ

1. 新入会員のご紹介

2023年には、以下の会員の方々が新規にご入会されました。

【正会員】

① (株) WAVE1	代表取締役	吉村 拓也 様	(東京都杉並区)
② (同) Sonae防災	代表社員	中島 英喜 様	(長野県長野市)
③ 森永防災システム(株)	代表取締役	森永 日出男 様	(福岡県福岡市)
④ 南里ポンプ(株)	代表取締役	野津 昌彦 様	(佐賀県佐賀市)
⑤ (株) K. Fact	代表取締役	栗田 俊也 様	(大阪府堺市)
⑥ (株) 長崎ユタカ	代表取締役	野田 賢司 様	(長崎県長崎市)
⑦ (株) ビジネス・ワン	代表取締役	太田 真二 様	(福岡県福岡市)

2. 全消販 2024年 第38回 定時総会について

全消販定時総会は以下の日程で開催されます。詳細のご案内は後日差し上げます。
是非ご予約に入れていただき、多くの会員の皆様のご出席をお願いします。

開催日：2024年5月10日（金） 午後

会場：「KKRホテル東京」（東京都千代田区大手町1-4-1）

3. 全消販 合同会議開催について

全消販合同会議の開催地が決まりました。詳細につきましては後日ご案内差し上げます。
多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

開催日：2024年11月21日（木） 午後

合同会議、講演会、懇親会等

開催地：兵庫県神戸市

会場：「ANAクラウンプラザホテル神戸」
(兵庫県神戸市中央区北野町1丁目)



4. 新年のご挨拶（事務局）

能登半島地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

旧年中は大変お世話になりありがとうございました。

昨年は、WBCでの優勝で始まり、スポーツでの感動が多くあった一年でした。また、連日の酷暑と、秋らしい日が少なく今までになく早く過ぎ去った一年でした。自然環境の変化に一層傾注していかねばならないと感じます。

先が見えないウクライナとロシアの戦況や昨秋からのイスラエル問題等の目を背けたくなる映像が毎日のように流れていますが、平和な日々が来ることを祈ります。

人手不足やデジタル化対応等喫緊の課題は沢山ありますが、辰年は、天高く昇る龍に守られ「強運」や「お金に困らない」という言い伝えがあるとのこと。会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。本年もご支援の程、宜しく願い申し上げます。

編集責任者：理事長 白井 潔

編集：事務局長 岡田 昇